

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000
ホームページ [http:// homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/](http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/)
メールアドレス yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp

発行責任者：津布久正夫
編集者：金田 正浩
発行日：2011年3月25日

日頃からの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

これからも、小山市民・小山で働く皆さんが元気に安心して暮らせる小山市をめざし、がんばりますのでよろしくお願い致します。

さて、去る3月11日(金)に発生しました東日本大震災は、岩手県・宮城県・福島県を中心に多くの犠牲者を出す未曾有の大惨事となってしまいました。栃木県においても4名の方が犠牲となりました。幸いにも小山市において死者はなかったものの、建物や家財などに被害が出るなど、市民の皆様も平静を取り戻すまでには、まだ時間がかかると思いますが、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。

また、福島第一原子力発電所の事故の影響で、福島県から多くの避難者が栃木県でも受け入れており、小山市でも多くの皆さんを受け入れています。これから長い避難生活になるかもしれませんが、一日も早く地元へ帰れるように願っています。

平成23年度第1回小山市議会定例会が、2月22日から3月17日の会期で開かれました。本定例会に上程された議案は、「平成23年度小山市一般会計予算」等、当初予算11件、「平成22年度小山市一般会計補正予算」等、補正予算9件、条例の一部改正、全部改正8件、その他4件の全32議案であり、全議案が原案通りに可決されました。

《議員活動》(建設水道常任委員長・地元市議会議員として各種イベントに出席)

【石ノ上橋側道橋工事安全祈願祭】建設水道常任委員長

1月15日に、石ノ上橋側道橋工事安全祈願祭が思川河川敷において行われました。式には、大久保市長、石渡議長をはじめ地元自治会代表、工事関係者など多くの皆さんが出席しました。

石ノ上橋は歩道がないために自転車や歩行者が危険にさらされていました。この側道橋が完成すれば、通勤通学での利用者が安心して渡れる橋として地元の皆さんの安全に大きく寄与するものと期待しています。

【大谷東小学校南棟建築工事安全祈願祭】建設水道常任委員長

小山市関係者、市議会議員、学校区内自治会関係者、学校関係者および工事関係者など多くの皆さんが出席し、盛大に行われました。

【小山祇園城通り『桜の里親記念植樹祭』】建設水道常任委員長

式典には、大久保市長、桜の里親連絡協議会の増子会長、市議会議員などが出席し開催されました。

この日は、記念植樹を含めて65本の桜が植樹されました。私事ですが、そのうちの1本は私の両親が里親になったもので、私もいっしょに植樹しました。綺麗な桜の花が咲く日を楽しみにしています。

【都市計画道路 3・4・105号 間々田北通り 間々田アンダー開通式】建設水道常任委員長

式典には、福田知事、山岡・佐藤両衆議院議員、野田県議会議員、地元選出の板橋・栗田・渡辺・高橋県議、石渡市議会議員、地元自治会長など多くの来賓が出席し盛大に開催されました。

【地元小中学校卒業式に出席】地元市議会議員

3月10日(木)に小山第二中学校で、3月18日(金)に小山第三小学校で卒業式が開催され、地元市議会議員として出席しました。両校ともに、素晴らしい卒業式で感動しました。

《議案より》

【副市長の選任について】

小久保副市長の任期満了に伴い、後任として現総務部長である宮嶋誠氏を副市長に選任することについて追加議案が上程され、原案通り可決されました。副市長として、小山市のため、ご尽力をお願いしたい。

【教育委員会委員の任命について】

清水教育長が平成23年3月31日をもって辞職することに伴い、後任として元小山三中校長である酒井一行氏を任命することについて、追加議案が上程され原案通りに可決されました。酒井氏については、2年前の定年退職時に議会での承認がないままに、自らが次期教育長になるということの一部の関係者に話をした経緯があり、任命が見送られた経緯があります。今後は、教育長として自分のためではなく、子供たちのために全力で職務を全うしていただくことを願っています。



《山野井たかし市政一般質問(要旨)》

【スポーツ施設整備計画に基づく施設整備について】

Q: 必要な施設を計画的に優先順位を付けたスポーツ施設整備計画を策定、それに基づき整備すべきである。現在までの進捗および今後の計画について伺いたい。

A: 第6次小山市総合計画との整合性を図りながら、関係各委員会を開催するとともに市議会と調整を行い、平成25年度の「小山市スポーツ振興基本計画策定」に向け、事業を進める。



一般質問する山野井議員(2011.2.25)

【小山工業団地周辺排水対策について】

Q: 小山工業団地西側の市道262号線および東側の市道3077号線の排水対策の進捗状況、今後の整備計画について伺いたい。

A: 市道262号線は国道50号から約500m区間は整備完了。残り1.2km区間の東側路肩が未整備で平成20・21年度約200mに側溝を敷設した。今後、南側下流域から側溝および路肩の整備を予定している。市道3077号線は、舗装の老朽化対策を優先して実施しており、平成21・22年度で国道50号線から590mの舗装打ちかえ工事を実施、今後も引き続き舗装の打ちかえ工事を実施していく。

【蓋なし側溝の安全対策について】

Q: 扶桑団地のような、道路脇の蓋のない側溝は豪雨時などに人や自転車が転落する危険がある。少しずつでも危険解消のために整備をしていただきたい。現在の状況と今後の整備について伺いたい。

A: 扶桑団地については、これまで「扶桑まちづくり研究会」の皆さんと相談しながら整備を実施しており、今後も同様に整備を実施していく。

【小規模開発住宅地の排水対策について】

Q: 以前に整備された小規模開発住宅地は側溝がなく舗装もしておらず、大雨が降れば大きな水たまりができ、何日も水が引かない場所がある。流末を含めて、調査の上、対策・支援はできないか、伺いたい。

A: 地元自治会を中心に、まちづくり研究会が発足している地域もあるので、まちづくり研究会の意見を聞きながら流末となる水路の利用や浸透柵等の排水施設整備による排水問題の解消について調査検討する。

【街灯の設置目的と状況について】

Q: 歩道のない側に街灯が設置されている場所がある。この街灯の目的は歩道を歩く人の足元を照らすこと、車から歩行者を確認しやすくすることだと思う。本来の目的に沿って、歩道側に街灯を移せないか。

A: 防犯の観点から、より安全に通行できるように歩道側の街灯設置について調査・検討していく。

【防犯灯の整備を市が行う考えは】

Q: 防犯灯は自治会で設置し自治会振興費で補助をしているが、自治会の規模によって設置できない自治会もあると聞いている。交通安全灯や地域防犯灯のように市が設置することはできないか。

A: 状況に応じて、地元自治会と協議しながら市で設置できるように努力していく。

【保育所保護者の負担増について】

Q: 公立保育所において、来年度から消耗品が自己負担になると聞いた。その経緯と他にもこれまでに負担増となったもの、これから負担増になるものがあれば伺いたい。

A: 平成21年度にバス代を自己負担にしており、平成23年度にはクレヨンや粘土などの教材費について個人負担とさせていただくことにした。将来的には昼寝用布団についても個人負担にする考えである。金額的には、バス代が1,500円程度、教材費は500円程度になる。

【総合型地域スポーツクラブの支援について】

Q: 総合型地域スポーツクラブは体育協会が中心となって体協各支部でクラブを立ち上げ、切磋琢磨していくことが最善の方法だと考える。市の全面的なバックアップと体育協会の強化により本事業を推進していただけないか。

既存クラブへの財政的・人的支援および他地区でのクラブ設立に向けた支援を強く要望したい。

A: 既設クラブについては自主的・主体的なクラブ運営が基本であり、市では講師派遣をしており、体育協会に加盟したクラブには協会の規定により女性が受けられる。今後とも新しいクラブの設立に向けて体協各支部に説明会を実施するなど、積極的な支援をしていきたい。